



みどりの風



令和7年6月24日発行

「普段の生活を大切に!!」

校長 塩津 一弘

中学校部活動の集大成となる始良・伊佐地区中学校総合体育大会（以下「地区総体」）の壮行会で、運動部活動生だけではなく、吹奏楽部、美術部もさらには、野球、サッカーなどスポーツクラブや習い事をしている全員に次のような激励のことばを送りました。

「勝利の女神を引き寄せるために、普段の生活を大切にしよう!!」

「目の前の勝負に勝ちたい、大会でいい成績を残したいということは、誰でも思うこと。そのために、技術向上に向けて一生懸命努力するのは当然で、そこに取り組む時間というのは、どの選手もそんなに変わるものではありません。また、技術練習さえすれば、結果がついてくるかと言えばそうとも限らないのが現状で、ましてや中学生のすることですから勝利の女神はふらふらし、最後までどうなるかはわからないものです。

だからこそ、普段の生活、当たり前を当たり前にすることが、勝利の女神を引き寄せることにつながります。そう考えると、自分たちが使っているグラウンド、体育館、教室、部室、整理整頓はできているだろうか。あいさつ、授業態度、学校生活、地域での生活、大丈夫だろうか。自分の道具やチームの物を大事に手入れし、使った道具もきちんと片付けられているだろうか。何気なく過ごしている生活が、実は様々なことにつながっていることを大好きな部活動や習い事とおして、実感してほしい、このことには、3年生や試合に出場する選手だけではなく、1年生も含め全員ができることが大切です、今すぐにでも実践できることです。そして、これからもずっと意識し続けてほしい。」

その地区総体においては、3年生の頑張りは、普段にも増して頼もしく、いきいきとして素晴らしいもので、2年生、1年生においても、自分のことに加えて、全力でプレーする3年生、「先輩のために」、そんな思いで、応援の声を張り上げたり、献身的にサポートしたり、チーム一丸となっている姿がみられ、とても嬉しく、そして誇りに思うことでした。

そんな中、次の県大会へ進めた生徒もいれば、残念ながら地区総体で終わった3年生もいます。どの生徒においても、これからがさらに大切です。さらなる高みをめざして、普段の生活の質をあげ、みなさんが大きくはばたくことを期待してます。（地区総体の結果は裏面をご覧ください。）



2年生 修学旅行

5月27日（火）～29日（木）に修学旅行を行いました。1日目は長崎の佐世保市にあるハウステンボスでオランダの街並みを散策し、2日目は長崎で平和講演や原爆資料館を見学し、戦争の悲惨さや平和の大切さを学びました。また、2日目の夜は、みずほPayPayドーム福岡で野球観戦。大いに盛り上がりました。3日目は太宰府天満宮を見学し、学問の神様をお願いをしてきました。鹿児島県とは違った各県を巡り、自然や産業、文化、史跡などに触れるよい機会になりました。

